



千寿第五小学校と五反野小学校の

統合ニュース 第3号



発行：足立区教育委員会事務局
学校適正配置担当課
電話：03-3880-5426（直通）

この「統合ニュース」は、千寿第五小学校と五反野小学校の統合に関する情報を、両校の地域の方々や保護者のみなさんにお知らせするために発行しています。

今後も「統合ニュース」を定期的に発行し、統合に向けた子ども達の活動や説明会等の内容、いただいたご意見を踏まえて教育委員会として決定したことなどをお知らせいたします。

1 「新しい校名」のご応募ありがとうございました。

3/26（月）から5/1（火）まで、統合校の「新しい校名」の募集を行い、児童や保護者、地域のみなさん102名から、178の校名案をご応募いただきました。ありがとうございました。

【ご応募いただいた校名（案）】

よみかた 校名（案）	件数 （特記事項）	校名を考えた理由 複数の案の主なコメントを事務局がまとめました
せんじゅだいご 千寿第五 小学校	36件	歴史ある伝統的な名前を残したいから 千五小から五反野小が分かれた歴史から
あだち 足立 小学校	28件 （うち3件はひらがな）	両校ともに「足立区足立」にあるから 足立区初の住居表示で「足立」となった歴史から
ごたんの 五反野 小学校	14件 （うち6件はひらがな）	思い出が詰まった学校だから 駅に近いから やさしい感じにするためにひらがなにしたい
せんじゅごたんの 千寿五反野 小学校	12件 （うち1件は千住五反野）	2つの学校の名前を残したいから 2つの学校がつながって仲良くなりたいから
せんご 千五 小学校	4件	千五小の「千」と五反野小の「五」をあわせた どちらの校名にも「五」が入っているから
せんごたんの 千五反野 小学校	4件	2つの学校の名前をあわせた どちらの校名にも「五」が入っているから
あだちちゅうおう 足立中央 小学校	3件	地名が「足立」で中央南地区対のエリアだから 足立区のだいたい真ん中にあるから

その他、^{あおぞら}青空、^{あだちごたんの さくら}足立五反野、桜（さくら）、^{しゅんかしゅうとう}春夏秋冬、^{せんじゅだいごたんの たかさご}千寿第五反野（千住大五反野）、高砂、やなぎ、が各2件あり、その他の校名（案）は、各1件ずつのご応募でした。

応募者の想いの詰まったご提案、本当にありがとうございました。今後、両校の関係者のみなさまのご意見を伺いながら、統合校にふさわしい校名を考えていきます。

なお、今回いただいた校名（案）の中で、現在の「千寿第五小学校」と「五反野小学校」というご提案をたくさんいただきました。両校それぞれの子供達や地域、保護者のみなさまの想いとして、お気持ちは十分に理解しておりますが、教育委員会といたしましては「新しい校名」でスタートすることが望ましいと考えています。ご理解をお願いいたします。

紙面の都合上、複数いただいた案のみを掲載し、すべての案を足立区ホームページに掲載しております。新しい校名は、6月中を目処に決定する予定です。新しい校名でスタートすることの考え方は、実施計画をご確認ください。

2 両校合同の避難訓練を実施いたしました。

5/7（月）に、千寿第五小学校と五反野小学校の合同避難訓練を実施しました。当日は、夏休み以降に工事開始予定の仮設校舎のおよその建て位置や仮囲いの位置にラインを引いて、児童全員が集まった場合のイメージを確認しました。

【当日の避難訓練の概要】

	千寿第五小学校	五反野小学校
想定	震度5以上の大規模地震が発生したことを想定して校庭に避難し、保護者への引き渡し訓練を行う。	近くの民家から出火し強く延焼、風が強いことを想定して、校庭から千寿第五小学校（第2避難場所）に避難する訓練を行う。
ねらい	震度5以上の大規模地震を想定し、安全かつ速やかに保護者に引き渡す。 五反野小学校の児童が千寿第五小学校に来たときの安全な避難経路を確認する。	近隣が延焼した場合に、児童が安全に校庭に避難することができるようにする。 災害時の第2避難場所（千寿第五小学校）への避難の仕方を訓練する。

五反野小学校から、防災頭巾をかぶって、千寿第五小学校（第2避難場所）まで歩いて避難訓練を行いました。（右の写真）



千寿第五小学校の児童は、両校の児童が校庭に集まり状況を確認したあと、引き渡し訓練が行われました。（左の写真）



当日の千寿第五小学校の引き取りや五反野小学校からの誘導のお手伝いなど、ご協力いただきました両校の保護者のみなさま、ありがとうございました。

両校の児童が校庭に集まったときの状況や、仮設校舎が建ったあとの避難の場面がイメージできたことがとても良かったと考えています。

この避難訓練の結果を踏まえて、統合後の子ども達の安全を考えていきます。（仮設校舎は、おおむね現在のプールの位置に建設する予定です。）



千寿第五小学校校舎3階西側から撮影

3 いっしょに荒川河川敷に遠足に行ってきました。

5/11(金)に、両校の1年生と2年生と一緒に荒川河川敷に遠足に行ってきました。当日は風が強く、子ども達の持ってきたシートが飛んでいくハプニングもありましたが、快晴に恵まれて楽しく遊んできました。

両校から荒川左岸のわんど広場付近まで約5~600m、わんど広場から荒川小菅緑地公園(葛飾区)まで片道約1.2kmの往復でしたが、千寿第五小学校のひまわり学級の子ども達も一緒に、最後まで元気に歩いてきました。お弁当の用意など、保護者のみなさまのご協力にお礼申し上げます。今後とも子ども達が仲良く統合を迎えられるよう、ご協力をお願いします。



わんど広場から小菅緑地公園に、混合班でレクリエーションをしながら歩きました。第三チェックポイントでは両校長先生が待っていて、両校の校歌を元気に披露しました。(左の写真)



河川敷では1年生が大縄とびやフリスビーなどのゲームを一緒に楽しみました。また、2年生は近くのアスレチック広場に行って、元気に遊んできました。(上と左の写真)



遊んだあとは、千寿第五小学校と五反野小学校の混合班でお弁当をいただきました。

子ども達のたくさんの笑顔で、楽しい1日となりました。

今後も、両校の先生方のお力を借りて、子ども達の交流事業を行っていきます。9月には両校の全校遠足も企画しています。今後ともご協力をお願いいたします。

合同遠足の様子は、足立区ホームページのトップページから、くらしのガイド(学ぶ)/小・中学校の適正規模・適正配置に掲載しております。

4 施設見学会を開催しました。

千寿第五小学校と五反野小学校の統合に伴い、現在の五反野小学校の位置に新しい校舎を建設します。(現在の校舎をすべて解体して新しい校舎を建てます)

現在、保護者のみなさまや地域の関係者の方々への説明に向けて「新しい校舎をどのようなコンセプトで建てるのか」、「校舎の位置、校庭の位置はどのような配置が良いのか」、「何階建ての校舎でどのような教室配置が良いのか」などの検討を教育委員会で行っています。今後、なるべく早く具体的な提案を関係者のみなさまにお示ししてご意見を伺っていく予定です。

具体的な検討に先立ち、両校の開かれた学校づくり協議会のみなさまにご案内を差し上げ、西新井駅近くの「島根小学校」と梅島駅前の「梅島小学校」に施設見学会に行ってきました。

【島根小学校の特徴】

- 上から見ると校舎が口の字の形をしており、真ん中に「中庭」がある。
- 中庭では、子ども達の遊びや簡単な運動もできる。(ランチルームが併設・右の写真)
- 普通教室と廊下が可動式の壁(間仕切りドア)になっていて、オープンにもできる。
- 図書室がオープン型(仕切りがない)で、建物2階のほぼ真ん中に配置されている。
- 体育館が1階で、その上にプール(25m×6コース)がある。



中庭から校舎を撮影

【梅島小学校の特徴】

- 校舎はストレート型(東西にまっすぐ)で、普通教室はオープン型(教室と廊下の間の壁がない)。
- 2階に体育館があり、その下にランチルームと給食調理室など、その上(5階程度)にプール(25m×6コース)がある。
- 校庭が「人工芝」になっていて、水はけが良く、土ぼこりがたたない。(右の写真)



校庭南西から校庭・校舎を撮影

どの学校施設の形、設備でも一長一短があります。今後の検討の中で、関係者のみなさまのご意見を聞きながら、新しい校舎のイメージを固めていきます。

統合校の校名の募集、子ども達の交流事業、新しい校舎の計画など、具体的な対応や検討を進めております。また、来年4月から一緒に学ぶ千寿第五小学校の校舎の一部改修や仮設校舎の建設の内容もまとまってきました。6月中に両校の保護者のみなさまに対する説明会を開催する予定ですので、ぜひご出席ください。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

(発行元)：足立区教育委員会事務局 学校教育部 学校適正配置担当課

【担当】中村・神保・船水・平野 電話番号：03-3880-5426(直通)

足立区立小・中学校の適正規模・適正配置に関する情報は、足立区ホームページに掲載しています。また、この「統合ニュース」は、千寿第五小学校と五反野小学校にも置いてあります。